



常陸大宮市文書館 第12回文書館カレッジ

シリーズ 常陸大宮と佐竹氏 その11

佐竹氏の秋田転封とその影響

講師 森木悠介氏 (東海村立図書館)



慶長7年(1602)、佐竹氏は関ヶ原合戦での不手際により、常陸国水戸から出羽国秋田へ転封されました。本講座では秋田転封がどのように進められたのか、翌年江戸幕府を開いた徳川家康にとってどんな意味があったのか、佐竹氏家臣団にどんな影響を及ぼしたのか、史料に基づいて紹介します。

期日 令和2年3月15日(日)

13:30開演(12:40開場)

会場 常陸大宮市緒川総合センター文化ホール
(常陸大宮市上小瀬1259)



久保田城跡(秋田市)
『時の旅四百年 佐竹氏入部』秋田魁新報社より

入場無料・申込不要

※駐車場が混み合う場合がありますのでお時間に余裕を持ってお出かけください。



問合せ先 常陸大宮市文書館

〒319-2226 常陸大宮市北塩子1721

TEL 0295(52)0571

E-mail bunsho@city.hitachiomiya.lg.jp
(月曜・祝日休館)

交通の御案内

JR水郡線常陸大宮駅よりタクシー約20分
常磐道水戸北スマートICより約40分